

■日 時：平成23年12月1日（木）午後3時から午後5時

■場 所：府中駅北第2庁舎7階 府中市環境保全活動センター

■出 席：(敬称略)

〔委 員〕(7名)

岩本祥子、大崎清見、竹内章、塚原仁、内藤林三、増山弘子、室英治

〔事務局〕(2名)

環境保全活動センター整備担当理事 監物正、環境改善係事務職員 神田遼

■欠 席：(敬称略)

〔委 員〕(3名)

比留間吉郎、楨ヶ峠俊一、山田義夫

■議 事

1 議題

(1) 平成23年度当面の事業計画について

ア サポーターについて

イ 活動センターの周知について

ウ 活動センターの設備について

エ 事業実施予定について

(2) 平成24年度事業の方向性について

ア 平成24年度予算案について

イ 平成24年度事業計画策定上の課題について

4 その他

■資 料 1 地球温暖化対策地域推進計画に見る環境保全活動センターについて

資 料 2 第1回府中市環境保全活動センター運営委員会議事録

■議事概要

1 議題

【事務局】(※次第、資料について説明)

(1) 平成23年度当面の事業計画について

ア サポーターについて

第1回の運営委員会では2団体の登録であったが、その後、浅間山自然保護会に登録していただき、3団体である。サポーターをどのような手法で増やしていくか。サポーターに登録していただいた方に対するフォローが必要である。

イ 活動センターの周知について

市の広報やホームページで活動センター開設について掲載させていただいたところだが、反響がないため、いかに周知していくかということに対して、ご意見いただきたい。例えば、市民が一番関心のあると思われる放射能に関する ホームページを立ち上げ、日々の放射線量を公表するなど、知名度を上げていきたいと思っているが、予算上24年度で

ないとホームページを作成することはできない。平成23年度中にホームページ開設に向けて準備していく必要があると思う。会報やチラシ等の作成が必要に思う。

ウ 活動センターの設備について

備品のレイアウトや 大きなピンボードを購入し、 予定 電話については、内線電話専用、042-335-4410が専用電話である。運営委員として、外部で連絡しなければならない場合は、ここでできる。 市役所の農業委員会にかけたい場合は内線電話番号、 内線電話番号表を用意し、関連のある内線番号にマーカーをひくなどをして、皆さまが単独に使えるようにしたいと思っている。23年度及び24年度も図書購入費を用意させていただいている。今年度についても11万用意させていただいている。委員推薦の図書があれば、教えていただきたい。日野市のリストを中室するなどしておきめいただければと思う。図書の選定については、いろいろな方法があると思うので、委員の皆様におきめいただきたい。なるべく早く執行したい。

【委員】

日経エコロジーというような雑誌の購入も可能か。

【事務局】

可能である。開かれた活動センターにしたい。

【委員】

「世界がもし100人の村だったら」

「eco 検定」

「eco 検定」は環境全般の概略が分かる。

【事務局】

日報が必要と思っている。来訪者の集計をとる必要がある。日報の原案を提示させていただいたが、改善点等あれば

【委員】

使ってみないと良さも悪さも分からない。一度使ってみるといい。

【事務局】

バインダーに記録としてつづっていく。

サポーター名簿や管理方法をどうしたらいいのか、具体的にどのような仕事をしてもらうのかということがある。事務局ではご審議いただき、結論を導き出していきたい。

【委員】

事務局の説明に対して、ご意見等あるか。

【委員】

2、3日の内に、推薦する図書のリストを送付する。

【事務局】

本日ご提案していただいても、後日メールで教えていただければと思う。なるべく皆さま

まの総意で選定していただいた図書を購入したい。ある程度揃った段階で、図書館の分類方法で図書の分類をする。

【委員】

委員の皆さまにホームワークとして図書を選んでいただき、メールで流していただくのもいいのではないか。どのようにサポーターについて、どう集め、意志を吸い上げ、活動センターの活動に活かしていくかということもアイデアがあると思う。事務局の方でメール、委員に考えていただきたい内容を募る手もある。

【委員】

早く購入したいというのがあるのでは。

【事務局】

本日おっしゃっていただいても、後日メールで教えていただいてもいい。

【委員】

雑誌等は早めに申し込んだ方がいいと思う。

【事務局】

どのような雑誌がいいと思うか。

【委員】

日経エコロジー

【委員】

環境新聞

【委員】

メーリングリストを作成する、書き込んでもらおうと早くしなきゃと思う。ケータイでも登録可能である。皆さまにメールを送付する。

【委員】

連絡網を作らないと忘れていたということがある。個人情報については、サポーターの方に了解を得る必要がある。

【委員】

サポーターの方用にもメーリングリストを作成しておき、ホームページ立ち上げを募るなど、いちいち声をかけなくてすむ。

【委員】

サポーターの関心分野も異なっているため、ミーティングの場を設け、活動に参画する場を早く立ち上げた方がいい。その意味で、メーリングリストは有効。

【事務局】

個別的な会合は、ここで十分できる。活動センターは他の物が使うことはない。

【委員】

サポーターがどういう分野でどういうお手伝いをしていただけるのか、決めるとともに、こちらで考えなければならないのは、どういう班を作るか。

【委員】

例えば、ホームページ作成について考えた場合、ホームページ作成には興味はないが、意見はするという方がいらっしゃる。こういうないようで、起案はしないが意見は言う人

がいる。出来上がってから意見されるのはつらいので、あまり、この人はこの分野と課ではなく、例えばメーリングリストで手を挙げてもらうにしても、全員に情報を。

第3回府中市環境保全活動センター運営委員会について

■日 時：12月20日（火）午後3時から

■場 所：府中駅北第2庁舎7階 府中市環境保全活動センター